

(社)日本放射線技術学会 中部部会 放射線治療研究会 開催案内
－ 平成21年度 東海ブロック研究会 －

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度「平成21年度中部部会放射線治療研究会(東海ブロック研究会)」を開催する運びとなりました。
今回も例年のごとく、東海放射線腫瘍研究会技術部会との共同開催となります。
お忙しい中とは存じますが、皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 平成22年2月20日(土)

午前の部受付： 9時より 午後の部受付： 12時30分より

午前の部： 9時15分より12時まで (午前の部は事前申込が必要本文参照)

午後の部： 13時より18時まで

会場：名古屋大学医学部保健学科(大幸キャンパス)本館2階 第1講義室

(<http://hes.met.nagoya-u.ac.jp/index-j.html>)

内容： 別紙参照

敬具

平成22年1月吉日

中部部会放射線治療研究会 東海ブロック世話人
名古屋大学医学部附属病院 放射線部
放射線治療室 青山 裕一
Tel: 052-744-2546, 2549
電子メール: uaoyama-ngy@umin.net

内容 (午前の部) 1. 実習「Excelを使ったMU独立計算」

講師： 島田秀樹先生 (豊橋市民病院)

* 事前申込が必要 募集30名程度 申込は本文をご参照ください

(午後の部) 2. 講演「モンテカルロシミュレーションの基礎と応用」

講師： 霜村康平先生 (近畿大学医学部附属病院)

3. 講演「陽子線治療について

—施設立上げと1年の運用経験を通して見えてきたもの—

講師： 加藤貴弘先生 (南東北がん陽子線治療センター)

4. 講演「Novalis Txの初期使用経験」

講師： 岡田仁志先生 (岐阜大学医学部附属病院)

5. その他

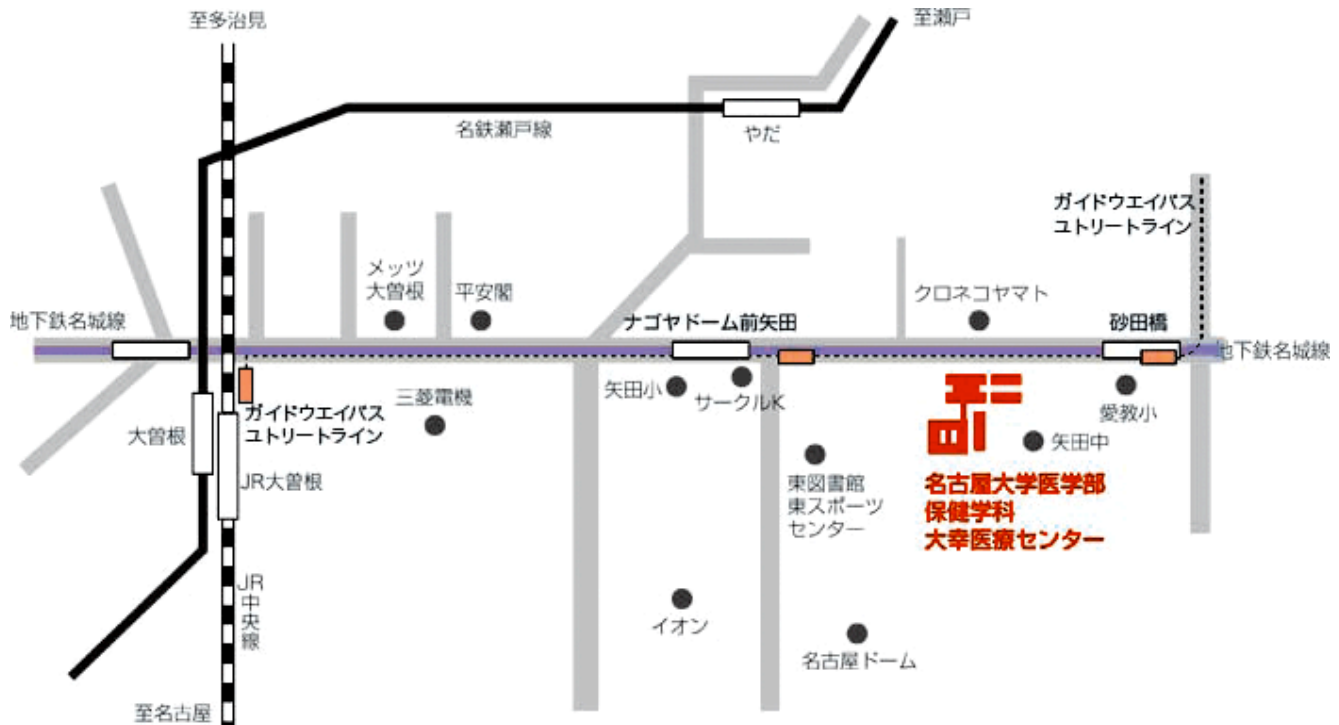
- ・本年度も東海放射線腫瘍研究会との合同開催になります。
- ・午前中は島田先生の「Excelを使ったMU独立計算」を行います。受け入れの関係で事前申込が必要です。お手数ですが、世話人(青山)電子メールアドレスに「件名:MU計算参加2010」とし、文面に施設名と参加者名を記入して2月10日までにお送りください。可否の返信メールをお送りします。
- ・霜村先生には、最近学会などでよく耳にするモンテカルロシミュレーションについて、基礎から分かり易く講義していただきます。少々性能の良いPCであれば、計算が可能ですので、ぜひ自分のものにしていただきたく、そのきっかけになればと思います。放射線物理を復習することにもなりますので、啓発されること請け合いです。
- ・加藤先生は、陽子線治療の実際をお話ししていただきます。先生は長く高エネルギーX線治療に関わってみえましたので、「陽子線の利点は？」という疑問に対し、その違いなど交え詳しくお教えいただけるとと思います。
- ・このところ東海地方では高精度放射線治療装置の導入が進んでいますが、岐阜大学病院が日本国内で最初となるNovalis Txを導入され気になるところです。岡田先生にはその初期使用経験をお話しいただきます。
- ・お誘い合わせ、多数の御参加をお待ちしています。

なお、この研究会への出席は、日本放射線治療品質管理士認定制度や、その他専門・認定制度に対して加点ポイントが与えられます。お渡しする出席証明書は大切に保管しておいて下さい。

会場 : 名古屋大学医学部保健学科(大幸キャンパス)本館2階 第1講義室

(<http://hes.met.nagoya-u.ac.jp/index-j.html>)

所在地: 〒461-8673 名古屋市東区大幸南1-1-20



* 本館は新しく旧館の南側に位置しています。また、キャンパス内は禁煙です。ご了承ください。

- 地下鉄名城線『ナゴヤドーム前矢田』駅下車 東へ徒歩約10分, または『砂田橋』駅下車 西へ徒歩約10分
- ガイドウェイバス・ユトリートライン『ナゴヤドーム前矢田』駅下車 東へ徒歩約10分 または『砂田橋』駅下車 西へ徒歩約10分
- JR中央線『大曾根』駅(名古屋駅から約15分)下車 大曾根駅の東約1.2km, 徒歩約20分 名鉄瀬戸線『大曾根』駅下車 大曾根駅の東約1.2km, 徒歩約20分→地下鉄, ガイドウェイバス大曾根駅へ乗換. 『ナゴヤドーム前矢田』駅下車
- 地下鉄駅(今池, 池下, 大曾根)から 市バス『名大大幸医療センター』バス停下車, 南側